

令和5年度宮ノ陣クリーンセンター
破碎選別処理施設機能検査業務仕様書

久留米市環境部

令和5年度宮ノ陣クリーンセンター破砕選別処理施設 機能検査業務仕様書

1. 目的

機能検査は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5第1項14号」の規定により、定期的に機能検査並びに騒音振動測定等を行い、施設の機能を維持することを目的とする。

2. 履行期間

契約締結日の翌日から令和6年3月31日までとする。

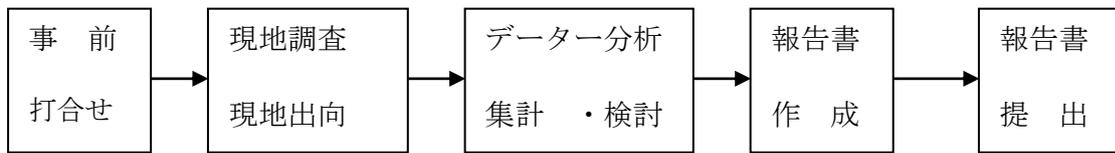
3. 機能検査

(1) 検査日時

市より指定する。

(2) 検査の進め方

宮ノ陣クリーンセンターで検査用試料のサンプリング、資料調査を実施する。



(3) 検査内容

①【施設の概要】

施設の概要、処理工程等について調査する。

②【維持管理の状況】

{運 転 実 績}: 月別の搬入量、処理量、選別物量等の運転実績を調査する。

{作 業 等 の 状 況}: 受入、供給、破砕、選別、貯留等の工程ごとに日常の作業状況等を調査する。

{ごみ質等検査状況}: ごみ質等に関する検査の状況について調査する。

(4) 処理機能の状況

①ごみ質等検査

施設の処理機能の把握と基準値との適合性を見るために以下の項目について検査する。

(処理対象ごみ質): 種類組成、見掛比重

(破砕選別物): 種類組成、見掛比重、粒度

(回収量): 鉄・アルミの回収率など

②処理条件と処理効果

各処理工程別(受入、破砕、選別工程等)の処理工程から処理機能を把握し、設計基準と比較し検討する。

(6) 検査結果のまとめ

各項毎の調査、検査結果を総合的にまとめ評価するとともに、必要に応じ改善点を指摘する。

(7) 検査内容

①ごみ質

ア) 処理対象ごみ

【項 目】

・種類組成、見掛比重

【採取場所】 プラットホーム上

【検査回数】 1回

イ) 破砕選別物 (①破砕鉄 ②破砕アルミ ③破砕残渣)

【項 目】

・種類組成、見掛比重、粒度、発熱量(破砕残渣のみ)

【採取場所】選別物ホッパ等

【検査回数】1回

②騒音

【測定方法】騒音規制法による。

【測定場所】敷地境界2箇所

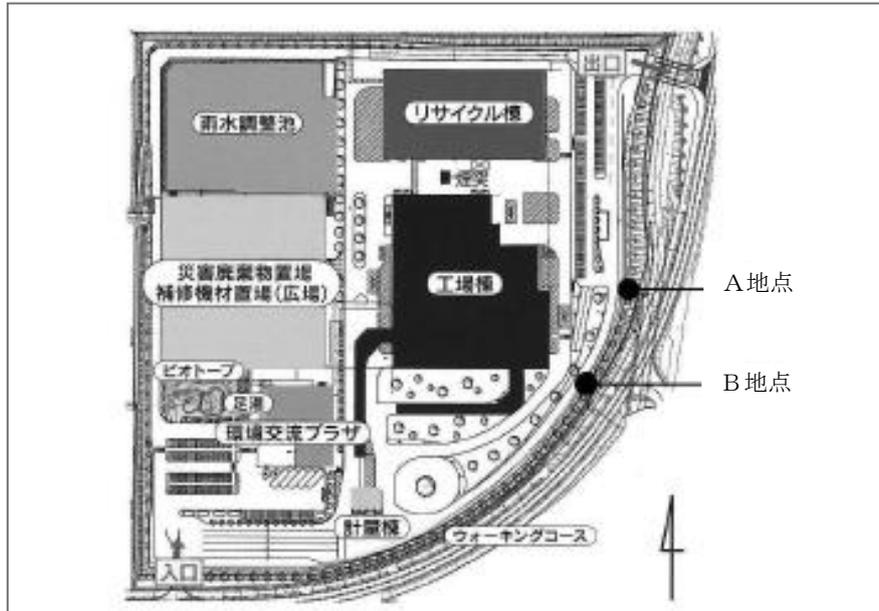
【測定回数】1回/年

③振動

【測定方法】振動規制法による。

【測定場所】敷地境界2箇所

【測定回数】1回/年



騒音・振動測定地点

4. 報告書の提出

(1) 様式 機能検査：A 4版簡易製本（20部）（表紙色は別途指定）

5. 暴力団排除に関する事項

受注者は、当該業務に当たって次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 暴力団から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督職員に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) 暴力団等から不当要求による被害又は業務妨害を受けた場合は、その旨を速やかに監督職員に報告するとともに、所轄の警察署に被害届を提出すること。
- (3) 排除対策を講じたにもかかわらず、業務に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督職員と工程に関する協議を行うこと。

6. 業務遂行上の安全確保及び遵守事項について

- (1) 業務遂行上において、安全確保のため、保護具等を装備、着用すること。
- (2) 受注者は、業務遂行に当たっては、その精度を高めるため最大限の努力を払い、業務の目的を十分に達成する成果品を提出しなければならない。
- (3) 本仕様書に明示されない事項又は疑義を生じた場合は、協議の上決定する。